

2025 年 10 月 30 日

報道機関 各位

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）に採択 女性・若手研究者の成長加速モデルを構築

長崎大学は文部科学省が実施する令和 7 年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）」（以下、「本事業」）に採択されました。

本事業は、学長・副学長等や教授・准教授等の上位職への女性研究者の登用を推進するため、挑戦的・野心的な数値目標を掲げ、独自のアイデアで総力を挙げ取り組む機関に対して支援されるものです。6 年間の補助事業期間のうち初年度より 5 年間補助金が交付され、独自財源も確保しながら実施します。今回の公募には全国から 23 件の申請があり、本学と琉球大学が採択されました。

本学は、令和元年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」に採択され、6 年間にわたり取組を進めた結果、女性研究者在籍率・教授在籍率など設定したすべての目標値を上回る成果を上げました。女性教員の在籍率は 2021 年度から 3 年連続で国立総合大学（女子大学を除く）の中で 1 位を達成しています。これらの取組が高く評価され、今回の採択につながりました。

日本の大学は諸外国と比較して女性研究者の割合が低く、特に意思決定層である上位職への登用は依然として低水準にとどまっています。本事業では日本の学術界における女性リーダーの育成を加速させ、全国の大学のモデルケースとなることが期待されています。

本事業により国際社会を牽引する総合大学として飛躍するために、以下【2】の目標を掲げています。

また、本事業では、令和 6 年度に採択された「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」と連携し、URA 組織による若手・女性研究者の研究支援を一層推進していきます。

【1】概要

事業名：令和 7 年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）」

事業期間：令和 7 年度より 6 年間（うち補助期間は令和 11 年度までの 5 年間）

補助金額：3,500 万～5,250 万円程度／年

【2】目標

- ① 大学の意思決定組織である教育研究評議会における女性割合を 30%以上とする
- ② 女性教授比率、女性准教授比率をそれぞれ 25%以上とし、キャリアアップを加速させる
- ③ 女性研究者の新規採用率を 40%以上とし、女性研究者の在籍率を 30%以上とする
- ④ 自然科学系分野における女性研究者のキャリアパスの明確化・強化を図る
- ⑤ ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DEI）を持続的に推進する
- ⑥ 課長級以上の女性職員を 40%以上とする

【参考】

・文部科学省 HP

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ

https://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/lifeevent/1418878.htm



上記サイト内：

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ 事業概要 (PDF:534KB)

https://www.mext.go.jp/content/20240311-mxt_kiban03-000001972_1.pdf



令和 7 年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」の選定機関の決定について

https://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/lifeevent/1422074_00008.htm



・科学技術振興機構（JST）HP

JST トップ > 科学技術人材育成費補助事業 > ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ 女性研究者研究活動支援事業

https://www.jst.go.jp/shincho/josei_shien/index.html



・長崎大学ダイバーシティ推進センターHP

トップ > 概要 > 採択事業

<https://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp/about/grants-project/>



【本リリースに関するお問い合わせ先】

ダイバーシティ推進センター 准教授 木下直子

TEL：095-819-2889 E-mail：omoyai_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp